

－ 評価結果調書 －

令和5年8月21日

事業担当部課	都市建設部 住宅課
事業名	末広町市営住宅（1-12-1）建替事業

1 事業概要

事業目的	老朽化により耐震性が低い市営住宅を建替えることで、安全で快適な生活を営める住環境の整備を図る。
事業内容	市営住宅の新築工事及び外構整備を実施する。

2 PPP/PFI手法を導入しないこととした理由について

PPP/PFI導入検討の結果、運営面については、既に民間事業者へ委託しているため適さないことから業務対象とはせず、設計、建設工事を含むBT方式を採用した場合、整備費用における縮減率だけでは、その他の費用を賄えるほどの利益が発生せず、VFMが見込まれなかった。よって、本事業ではPPP/PFI手法を不採用とした。

3 定量的評価結果

	採用手法 (候補となるPPP/PFI手法)	BT方式
VFM要件		△ 157 百万円 △ 3.7 %